

自由権・社会権

①

モノマナビ研究所

【1】 次の文章の ア～ウ にあてはまる語句を書き入れなさい。

5点×3

- ① 日本国憲法の自由権の中には自由に信仰をもち、自由にものを考える（ア）や
正当な理由なくとらえられたり、自由を拘束されたりしない（イ）、そして
財産権の保障や職業選択の自由などを認めた（ウ）がある。

【2】 次の項目は上の文中 ア～ウ のどの自由権にあてはまるものか記号で答えなさい。

2点×9



学問の自由（ ） 居住の自由（ ） 法的手続きの保障（ ）

表現の自由（ ） 思想の自由（ ） 奴隷などから解放される（ ）

好きな職業を選ぶ（ ） 宗教の自由（ ） 裁判を受ける権利を持つ（ ）

【3】 次の空欄にあてはまる語句を書き入れなさい。

5点×8

- ① すべての人々が（ ）生活できるようにつくられた権利を（ ）という。

- ② 上の文中①のイの権利についてまとめたものである。空欄にあてはまる権利を書き入れなさい。

A（ ）すべての国民に健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を保障している。

B（ ）義務教育を無償としている。

C（ ） 労働の権利 労働条件の法定 労働三権

- ③ Cの労働三権にあたるものを3つ書きなさい。

（ ） （ ） （ ）

【4】 基本的人権を守るための権利について答えなさい。

5点×4

- ① 基本的人権を守るために、国民は政治に参加する（ア）や国会議員などに立候補する（イ）などがある。
請求権には国などに対して要望する（ウ）があり、（エ）を受ける権利も請求権の一つである。

7点

- ② 個人の利益をこえた社会全体の利益や幸福のことを何というか。

テストに出る！

（ ）

No.() 年 組 名前